

VALUESTAR

はじめにお読みください

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、Outlook、BookshelfおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

VirusScanは米国法人Network Associates, Inc. またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。

PS/2は、IBMが所有している商標です。

AMD、AMDロゴ、AMD Duron、3DNow!、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。

@niftyはニフティ(株)の商標です。

アメリカ・オンラインおよびAOLはAOLの登録商標です。

ODN(Open Data Network)は日本テレコム(株)の登録商標です。

DIONは株式会社ディーディーアイの登録商標です。

BIGLOBE、BIGLOBEサインアップナビ、BIGLOBEかんたん設定ナビは日本電気株式会社の商標または、登録商標です。

「i-morning」「アイモーニング」は株式会社デジタルアドベンチャーの商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。

はじめに

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
梱包箱を開けたら、まず本書の手順通りに操作してください。
なお、本書にはこのパソコンを安全にお使いいただくための情報も記載されています。必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。

2000年 10月 初版

2001年 1月 2版

操作の流れ

- 1 安全にお使いいただくために 2
このパソコンを安全にお使いいただくための情報を記載しています。
- 2 添付品の確認と設置 8
不足しているものや、破損しているものがないかを最初に確認して設置します。
- 3 添付品の接続 12
パソコン本体にキーボード、ディスプレイ、スピーカなどを接続します。
- 4 Windowsのセットアップ 21
はじめてこのパソコンの電源を入れるときには、Windowsをセットアップします。
- 5 お客様登録を行う 28
より充実したサポート、サービスを受けていただくために、「お客様登録」をおすすめします。
- 6 パソコンのプログラムやデータを守る 29
このパソコンのプログラムやデータを守るための情報が記載しています。
- 7 インターネットに接続する 30
インターネットサービスプロバイダへオンラインサインアップします。
- 8 マニュアルの利用方法 38
このパソコンに添付されているマニュアルの使い方について説明しています。

本書に記載のイラストや画面はモデルにより多少異なります。

このマニュアルで使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。

1

安全にお使いいただくために

- ・ 注意事項を守って製品をご使用ください。
- ・ このマニュアルは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に保管してください。

このマニュアルでは、製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が想定される障害または事故の内容を表しています。

 発火注意	発煙または発火の可能性が想定される内容を示します。	 けが注意	けがを負う可能性が想定される内容を示します。
 感電注意	感電の可能性が想定される内容を示します。	 高温注意	高温による障害の可能性が想定されることを示します。

⚠ 警告



感電注意

雷が鳴り出したら、本機や電源ケーブル、ACアダプタ、モジュラーケーブル（電話線）、PS/2ケーブル、ディスプレイケーブルに触れたり、周辺機器の取り付け/取り外しをしたりしないでください。

落雷による感電のおそれがあります。

濡れた手で触らないでください。

電源ケーブルがコンセントに接続されているときに濡れた手で本機に触ると、感電の原因となります。

本機内部には、水などの液体を入れないでください。

感電の原因となります。

万一液体が入った場合は、電源を切って、ご購入元、最寄りのBIT-INNまたは当社指定のサービス窓口にご連絡ください。乾いているようでも、本体内部に水分が残っていることがあります。



けが注意

添付のCD-ROM媒体は、CD-ROM対応プレーヤー以外では絶対に使用しないでください。

大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカを破損したりする恐れがあります。

⚠ 注意



発火注意

本機内部に異物を入れないでください。

本機内部に金属類や燃えやすいものなどの異物が入ると、回路がショートして火災の原因となります。

電源ケーブル、ACアダプタのプラグにほこりがたまったままの状態では本機を使用しないでください。

電源ケーブル、ACアダプタのプラグにほこりがたまったまま長い間清掃しないと、プラグのピンの中で放電（トラッキング現象）が起こり、火災の原因となります。

電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

ケーブルを引っ張って抜くと、断線して火災の原因となります。

⚠ 注意



高温注意



発火注意

本機およびディスプレイの通風孔をふさがないでください。

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



感電注意

本機を改造しないでください。

添付されているマニュアルに掲載されている方法以外で本機を改造、修理しないでください。

感電、火災の原因となります。



発火注意

電源ケーブルは、重いもの(本機を含む)の下敷きにしたり、無理に曲げないでください。

重いものの下敷きにしたり、無理に曲げたりすると、電源ケーブルが破損(芯線の露出・断線等)し、そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

- ・ 本機を移動させるときは、必ず電源を切り、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
電源を入れたままで移動させると、本体内部のハードディスクなどの故障の原因となります。
- ・ 本機を移動させるときは、フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してください。
本機の故障や、フロッピーディスク、CD-ROMなどの破損の原因となります。
- ・ 汚れたフロッピーディスクやCD-ROMは使用しないでください。
砂やほこり、水などの液体をかぶったフロッピーディスクやCD-ROMなどを使用すると、故障の原因となります。
- ・ 長期間使用しないときは、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。
旅行などで長期間お使いにならないときは、安全のため、電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。
- ・ ゴムやビニール製品などを、本機に長時間接触させたままにしないでください。
本機にビニール袋をかぶせたり、本機の上に輪ゴムなどを置いたままにしないでください。本機の表面が変質する原因となります。
- ・ 本機のそばで、飲食、喫煙しないでください。
飲食物やタバコの灰が本体内部やキーボード内部に入ると、故障の原因となります。また、タバコの灰がフロッピーディスクなどに付着すると、データの読み書きができなくなったり、フロッピーディスクドライブなどの故障の原因となります。

故障や異常の場合の対処について
本機が故障や異常を起こした場合には、次のようにして対処してください。

- ・本機から煙がでたり、異臭がしたりする
- ・本機が、手で触れられないほど熱い
- ・本機から、異常な音がする
- ・その他、本体および本体に接続されたケーブル類に、目に見える異常が生じたとき

すぐに電源を切り、電源ケーブル、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてください。

電源が切れないときには、そのまま電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

ご購入元、最寄りのBIT-INNまたは当社指定のサービス窓口にご相談ください。

健康のために

適度に休息をとりましょう

パソコンを使った作業では、長時間同じ姿勢になりやすいため、他の一般事務作業にくらべて次のような症状がおこりやすいと言われています。

- ・眼が疲れたり、重く感じる
- ・ものがぼやけて見える
- ・疲れやすい
- ・頸から肩、手の指にかけて、しびれたり全体的に痛みを感じたりする

このような症状の感じ方は、作業時間や状況などにより個人差が大きいです。

次のことを心がけるようにしましょう。

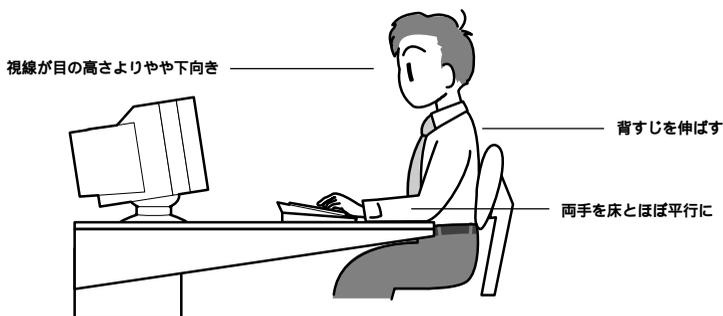
- ・1時間の作業につき10～15分の休憩時間をとる
- ・休息時には、軽い体操をするなど、気分転換をはかる

万一、疲労が翌日まで残るような場合は、早めに医師に相談してください。

良い作業姿勢をとりましょう

パソコンを使用する際の良い姿勢は、余分な力が入らない、リラックスできる姿勢と言われています。

- ・ 背もたれに背中が支えられるよう背すじを伸ばして椅子に座る
- ・ 両手を床とほぼ平行にキーボードに置く
- ・ 画面を目の高さより低くし、視線がやや下向きになるようにする

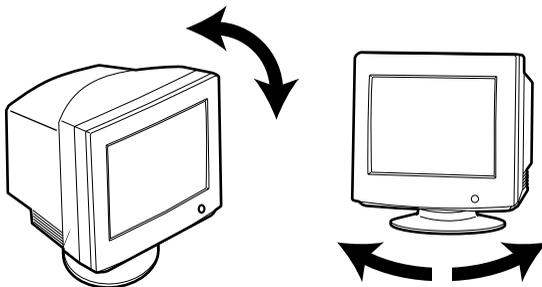


機器をこまめに調節しましょう

機器の調節ができる場合は、使いやすい状態にこまめに調節してください。

・ディスプレイの角度を調節する

本機にセットのディスプレイは、上下、左右の角度調節ができるようになっています。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくするために、ディスプレイの角度を調節することは大変重要です。



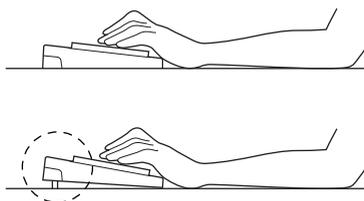
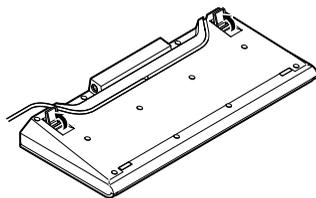
・画面の輝度(明るさ)・コントラストを調節する

個人差、周囲の明るさなどによって、画面の最適な輝度・コントラストは異なります。そのため、画面の輝度・コントラストは、状況に応じて見やすいようにこまめに調節することが必要です。

詳しくは、ディスプレイのマニュアルをご覧ください。

・キーボードの角度を調節する

本機のキーボードは、角度調節ができるようになっています。好みによって、入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕への負担を軽減するのに大変有効です。



機器を清掃しましょう

ディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れると表示内容が見にくくなる原因となりますので、定期的に清掃する必要があります。

静電気に注意しましょう

静電気は、本機の故障の原因となることがあります。静電気による損傷を防ぐため、次のことに注意してください。

- ・ アース線を必ず接続してください。アース線の接続のしかたは、「**3** 添付品の接続」の「アース線、電源ケーブル、ACアダプタを接続する」(p.18)をご覧ください。
- ・ CPUなどの電子部品は、静電気によって破損することがあります。部品に触れる前に、身近な金属(アルミサッシやドアノブなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。

パソコンのお手入れをしましょう

パソコンのお手入れの方法については、『活用ガイド』PART7の「パソコンのお手入れ」をご覧ください。

2

添付品の確認と設置

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリストを見ながら確認してください。万一、添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにご購入元にご連絡ください。

下記の他にも添付品が入っている場合があります。

箱の中身を確認する

保証書

(本体梱包箱に貼り付けられています)

保証書は、ご購入で所定事項をご記入の上、お受け取りになり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間後の修理については、ご購入元にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。

はじめにお読みください(このマニュアルです)

本体

キーボード

スピーカセットの収納箱

添付品収納箱



添付品収納箱の中身を確認する

アース線



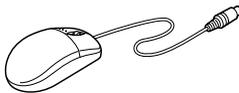
電源ケーブル



モジュラーケーブル

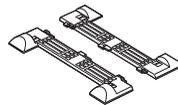


マウス



スタビライザ

スタビライザ
取付け用ネジ



(ビニール袋に2本入っています。スタビライザと一緒に収納されています)

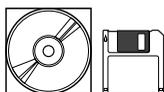


ソフトウェアのご使用条件
(箱の中身を確認後必ずお読みください)
ソフトウェア使用条件適用一覧
(箱の中身を確認後必ずお読みください)

お客様登録申込書
活用ガイド
121wareガイドブック
お客様登録ガイド

Windows Me クイックスタートガイド
Microsoft® ユーザーカード

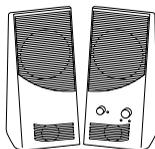
(初めてでもラクラク!)
今すぐ始められるインターネット&メール(AOL)
@nifty入会シート
BIGLOBEインターネットスタートブック
ODNパンフレット
KDDI(DION)さあはじめましょうインターネット
ザ・プロバイダ、インフォスフィア



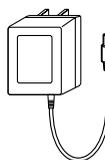
システムインストールディスク(フロッピーディスク)
バックアップCD-ROM
アプリケーションCD-ROM

スピーカセットの収納箱の中身を確認する

スピーカ



ACアダプタ



ディスプレイの箱の中身を、ディスプレイに添付の説明書で確認する

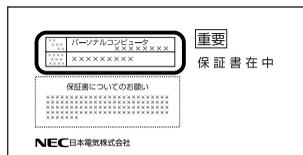
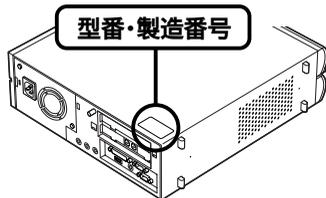
ディスプレイ

マニュアル

電源ケーブル

保証書

本体の左側面にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号が一致していることを確認する



万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。また、保証書は大切に保管しておいてください。

設置場所を決める

「1 安全にお使いいただくために (p.2) と次の注意事項をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。

⚠ 警告



感電注意

電源はAC100V (50/60Hz) を使用してください。
これ以外の電源を使用すると、感電の原因となります。



感電注意

電源ケーブルの上に、ものを載せないでください。
ケーブルが傷ついて、感電や火災の原因となります。
電源ケーブルやACアダプタの付け根部分を無理に曲げないでください。



発火注意

ケーブルが傷ついて、感電や火災の原因となります。

⚠ 注意



発火注意

電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグ部分を持って抜いてください。

ケーブルを引っ張って抜くと、断線して火災の原因となります。



けが注意

本体は安定した場所に設置してください。

本体が倒れると、けがの原因になります。

ケーブル類を整理してください。

ケーブルを整理しておかないと、つまずいたり引っかけたりして、けがの原因になります。

チェック!! パソコンは精密機械なので、本体が倒れたり、衝撃が与えられたりすると故障してしまいかもありません。

○ 設置に適した場所

設置に適した場所は次のような場所です。

屋内

温度10～35

湿度20～80%

(ただし結露しないこと)

平らで十分な強度があり、落下のおそれがない

(机の上など)

× 設置に適さない場所

次のような場所には設置しないでください。本機の故障や破損の原因となります。

磁気が発生するもの(扇風機、スピーカなど)や磁気を帯びているものの近く

直射日光があたる場所

暖房器具の近く

薬品や液体の近く

テレビ、ラジオ、コードレス電話、無線機、他のディスプレイなどの近く

人通りが多くてぶつかる可能性がある場所

ドアの開け閉めで、ドアが当たる場所

ホコリが多い場所

本体背面または側面にある通風孔がふさがる場所

ディスプレイの通風孔がふさがる場所

テレビ、ラジオなどと同じACコンセントを使う場所

設置場所が決まったら……

設置場所が決まったら、本機を設置します。本機は精密機器ですから、慎重に取り扱ってください。乱暴な取り扱いをすると、故障や破損の原因となります。

パソコンの接続部は、背面にまとまっています。

いきなり壁際にパソコン本体を置いてしまうと、うまく接続できません。机などの裏側に回って接続できるような場所を選んでください。

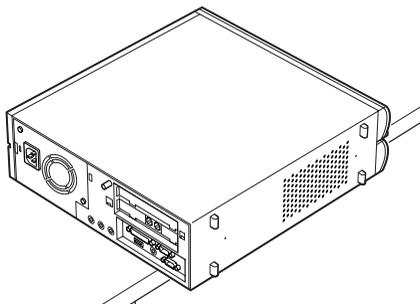
できるだけ通風孔をふさがないように15cm以上のスペースを確保してください。余裕を持ってキーボードやマウスの操作ができる場所も必要です。

3

添付品の接続

パソコンにスタビライザを取り付ける

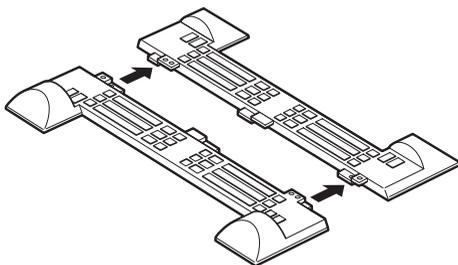
パソコン本体をスタビライザの高さの分くらい底面がはみ出るように、机の端などに置いてください。



本体を横に倒すときは、机やテーブルなどを傷つけないように、下に厚手の紙や布を敷いておくことをおすすめします。

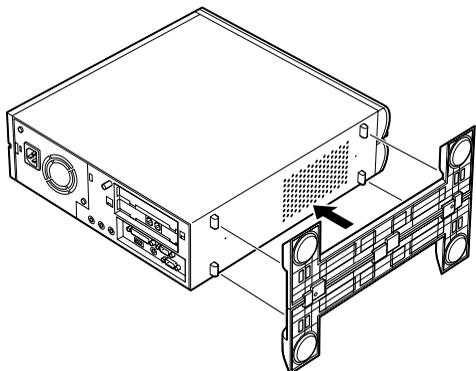
両側に取り付ける場合

- ① 2つのスタビライザを組み合わせる

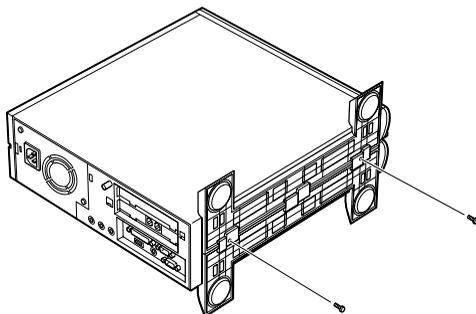


スタビライザを組み合わせても固定されません。落とさないように必ず両方を持つようにしてください。

② パソコン本体底面の突起に、組み合わせたスタビライザをはめる



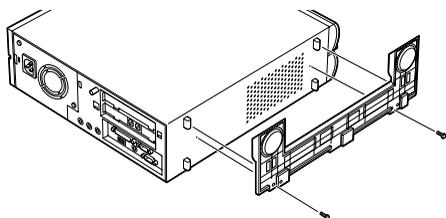
③ スタビライザのネジ穴にスタビライザ取り付け用ネジを2本取り付ける



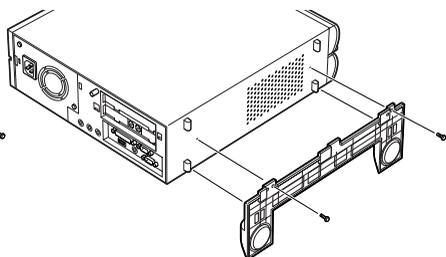
片側に取り付ける場合

① パソコン本体底面の突起がはまる位置と、ネジ穴の場所を確認する

② パソコン本体底面の突起にスタビライザを片方だけはめて、2本のネジで取り付ける



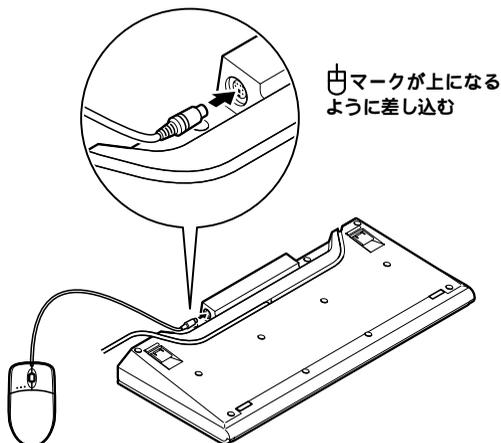
左側に取り付ける場合



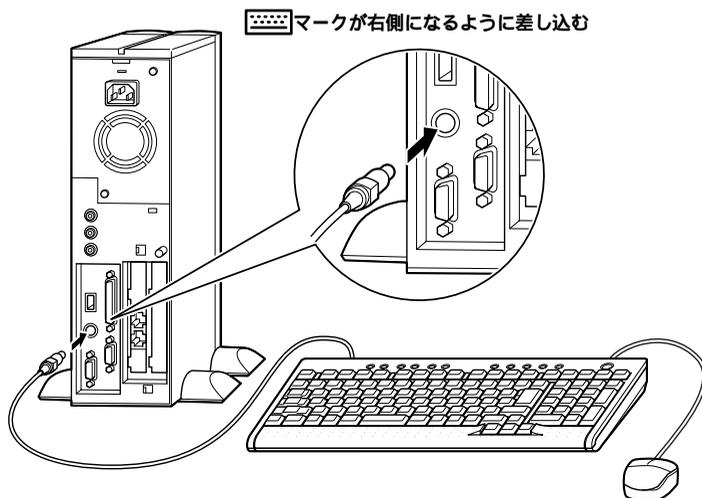
右側に取り付ける場合

マウス、キーボードを接続する

① 添付のマウスのプラグをキーボードに接続する



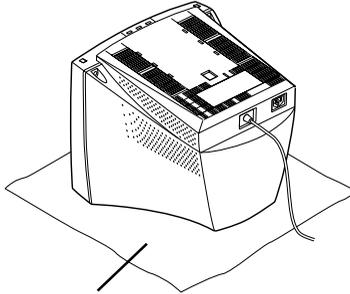
② キーボードのプラグを本体のPS/2コネクタに接続する



ディスプレイを接続する

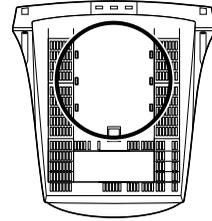
ディスプレイによって接続方法が異なることがあります。ディスプレイのマニュアルもご覧になり、接続してください。

① ディスプレイの底面が上になるように置く

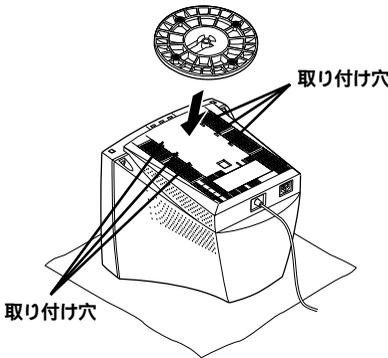


ディスプレイに傷などがつかないように、下に厚手の布や紙などを敷いて作業してください。

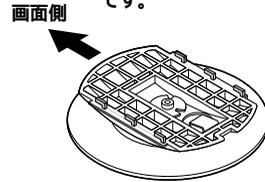
ディスプレイの底面に、回転台用の取り付け穴があります。



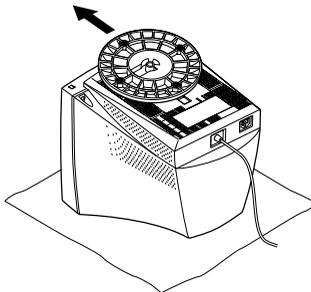
② ディスプレイ底面の取り付け穴に、回転台を取り付ける



下の図のグレーの色の付いた部分が、回転台のツメです。



回転台のツメがディスプレイの画面側に向くようにして差し込みます。

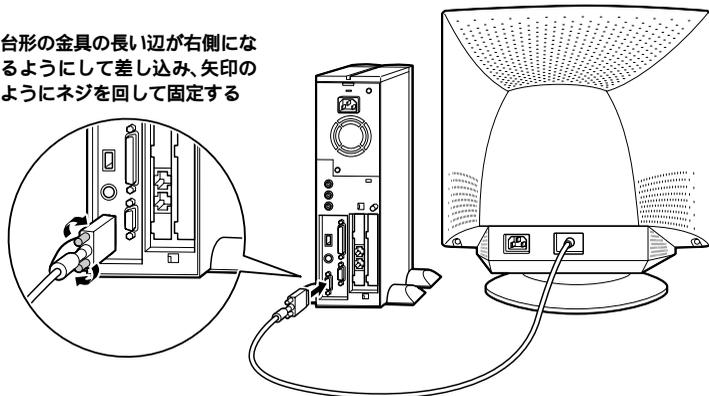


「カチッ」と音がして、固定されるまでずらしません。

③ ディスプレイの背面につながっているビデオ信号ケーブルのプラグを、本体のアナログRGBコネクタに、アイコン()とコネクタの形状を確認して接続する

④ ビデオ信号ケーブルのコネクタに付いているネジをしめて、しっかりネジ止めする

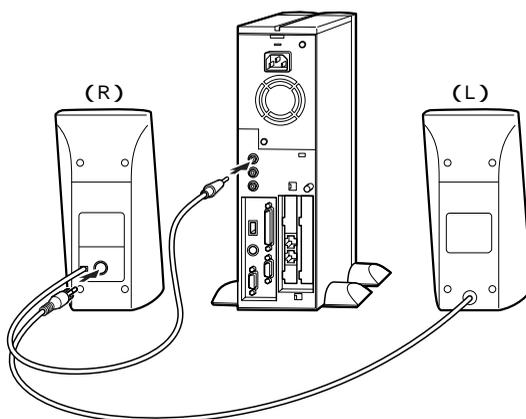
台形の金具の長い辺が右側になるようにして差し込み、矢印のようにネジを回して固定する



スピーカを接続する

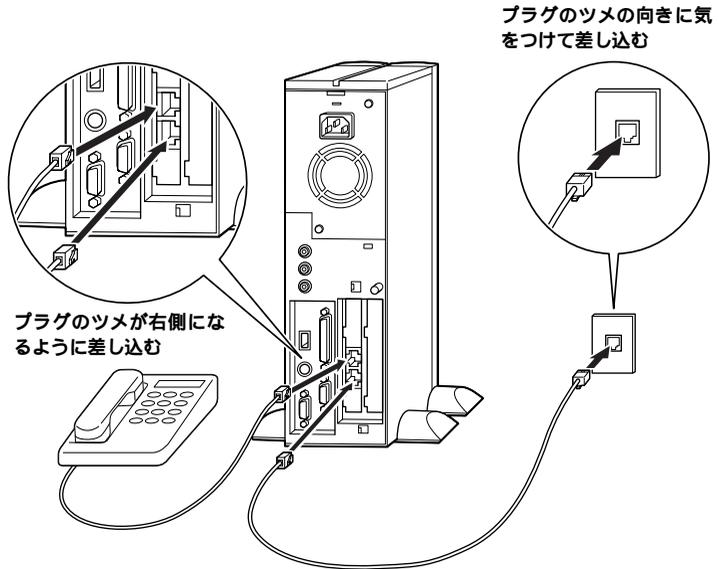
① スピーカ(L)のケーブルをスピーカ(R)に接続する

② スピーカ(R)のケーブルを本体のライン出力端子(ミニジャック )に接続する



モジュラーケーブルを接続する

- ① 電話機のモジュラーケーブルをモジュラーコンセントから外す
- ② 電話機のモジュラーケーブルを本体に接続する
- ③ 添付のモジュラーケーブルを使って、本体とモジュラーコンセントを接続する



アース線、電源ケーブル、ACアダプタを接続する

安全に関するご注意

アース端子付きのコンセントがない場合、ご購入元や、お近くの電気店などにご相談ください。

パソコン用のテーブルタップ等を使う場合は、コンセントとテーブルタップの容量を必ず守ってください。

警告



感電注意

アース線の接続や取り外しをするときは、必ず電源ケーブルのプラグをコンセントから抜いてください。

感電の原因となります。

注意



発火注意

アース線は、絶対にガス管につながないでください。

火災の原因となります。

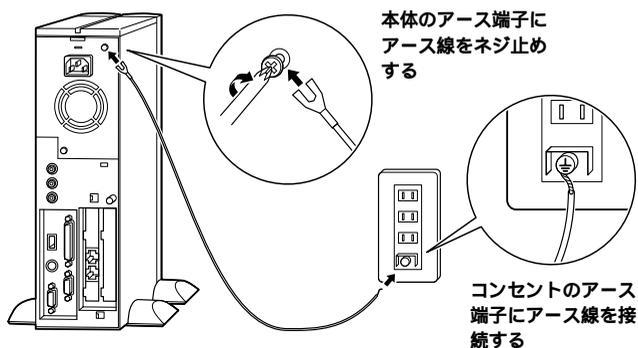
チェック!!

- ・アース線は、水道管につながないでください。アースできない場合があります。
- ・アース線は、電話専用のアース端子に接続しないでください。電話に雑音が入る場合があります。

アース線は、感電を防止するための電線です。本体のアース端子と、コンセントのアース端子をつなぐことで、万一漏電した場合の感電を防止する役目を果たします。安全のために必ず接続してください。

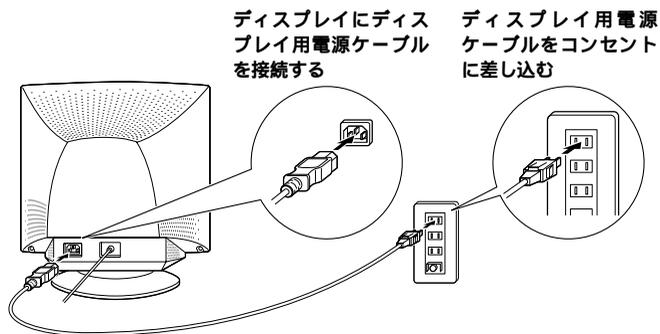
アース線を接続する

- ① 本体のアース端子にアース線をネジ止める
- ② コンセントのアース端子にアース線を接続する



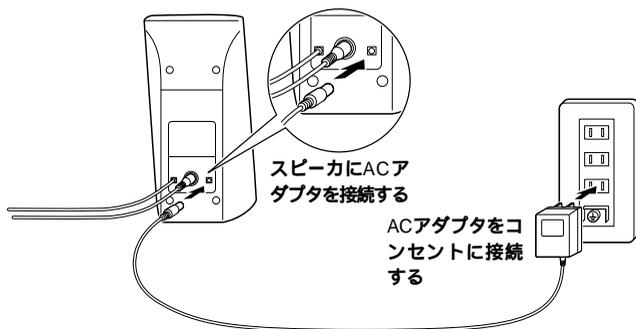
ディスプレイの電源ケーブルを接続する

- ① ディスプレイにディスプレイ用電源ケーブルを接続する
- ② 電源ケーブルのもう一方のプラグを壁などのコンセントに差し込む



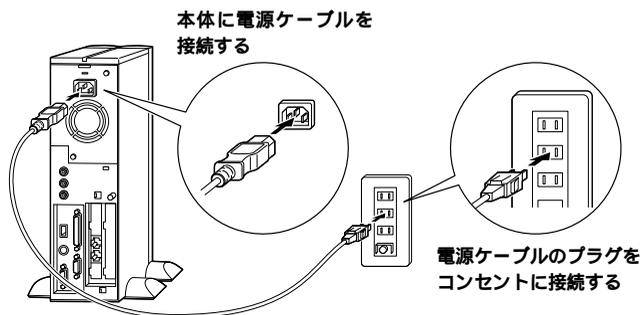
スピーカのACアダプタを接続する

- ① スピーカにACアダプタを接続する
- ② ACアダプタを壁などのコンセントに接続する



本体の電源ケーブルを接続する

- ① 本体に電源ケーブルを接続する
- ② 電源ケーブルのもう一方のプラグを壁などのコンセントに差し込む



4

Windowsのセットアップ

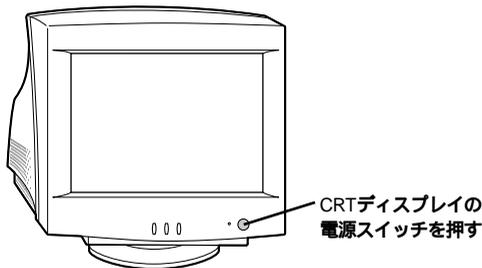
はじめてパソコンの電源を入れるときは、Windows Meのセットアップ作業が必要です。この作業には全部で10分程度の時間がかかります。

セットアップをするときの注意

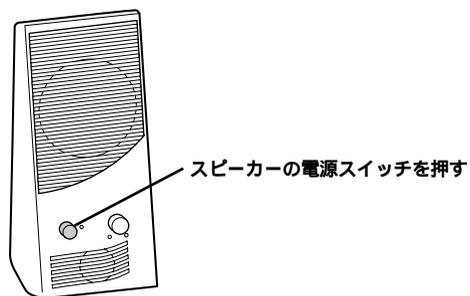
- ・プリンタやメモリなど、周辺機器は接続しない
この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器をパソコンと一緒に購入した場合は、先にWindows Meのセットアップ作業を完了させてから、周辺機器に添付のマニュアルを読んで接続や取り付けを行ってください。
- ・途中で電源を切らない
作業の途中では絶対に電源を切らないでください。作業の途中で、電源スイッチを操作したり電源コードを引き抜いたりすると、故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えても、故障ではありません。あわてずに手順通り操作してください。

電源を入れる

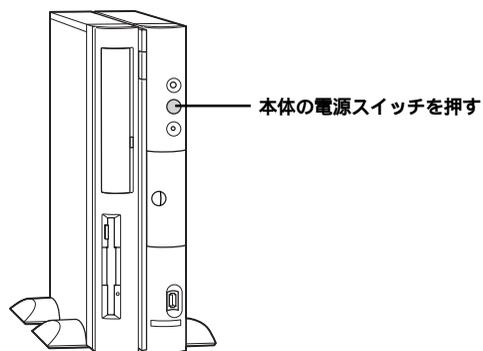
① ディスプレイの電源を入れる



② スピーカの電源を入れる



③ 本体の電源を入れる



セットアップの作業手順

電源を入れてしばらくすると次の画面が表示されます。



画面は、モデルによって異なる場合があります。また、実際の画面とは多少異なることがあります。

これ以降は、セットアップ作業手順が完了するまで、電源スイッチに絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に電源を切ると、故障の原因になります。

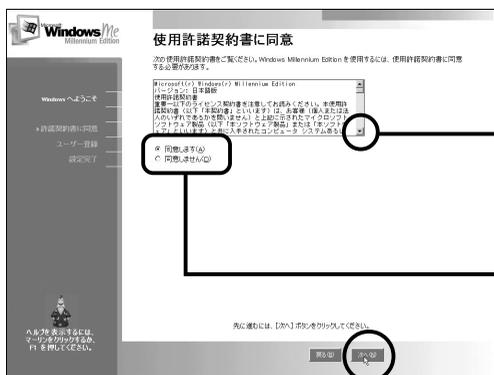
障害が発生した場合や、誤って電源を切ってしまった場合は、『活用ガイド』PART4 の「はじめて電源を入れたら」をご覧ください。

1

「次へ」をクリック
(「次へ(N)」にマウスを合わせて「次へ(N)」の色が変わったら、マウスの左ボタンを一回押す)



「使用許諾契約に同意」画面が表示されます。



2
▼をクリックして、
内容をよく読む

3
読み終わったら「同意し
ます」をクリック
(をにする)

4
「次へ」をクリック

「登録先」画面が表示されます。



5
「いいえ、今は登録しま
せん」をクリック
(をにする)

6
「次へ」をクリック

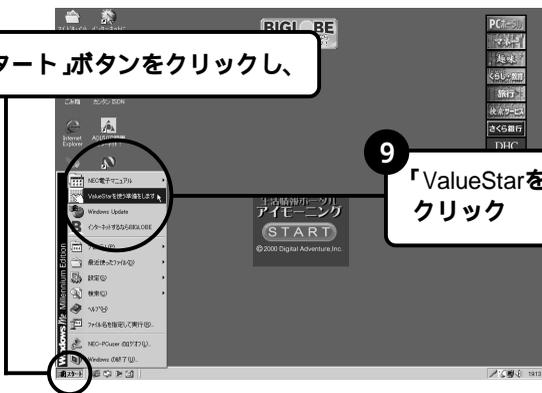
「設定が完了しました」画面が表示されます。



7 「完了」をクリック

次の画面が表示されるまでしばらく時間がかかります。

8 「スタート」ボタンをクリックし、



9 「ValueStarを使う準備をします」をクリック

「ようこそValueStarへ」の画面が表示された後、次の画面が表示されます。



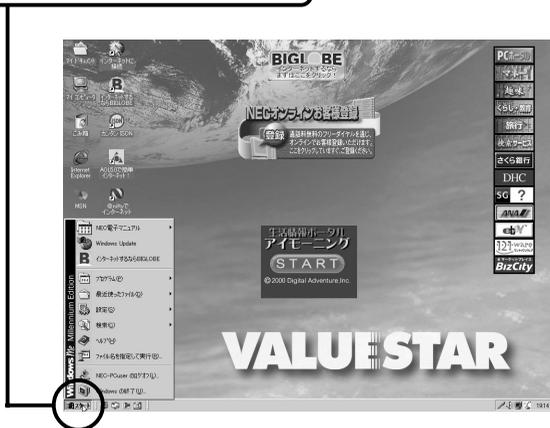
10 「OK」をクリック

パソコンが再起動します。

電源を切る

1

「スタート」ボタンをクリック



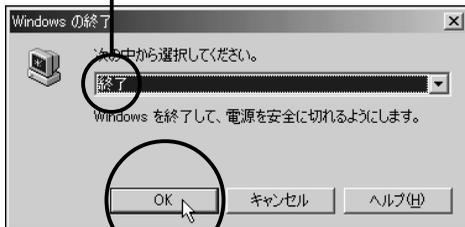
2

「Windowsの終了」をクリック



3

「終了」が選択されていることを確認して



4

「OK」をクリック

自動的にパソコン本体の電源が切れます。

5

スピーカの電源を切る

6

ディスプレイの電源を切る

これでWindows Meのセットアップは終了です。

5

お客様登録を行う

パソコンが使えるようになったら、お客様登録を行ってください。NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」で登録していただくと、お客様一人一人にカスタマイズされた画面でお持ちの商品のバージョンアップ情報やお買い得情報など、お客様に合わせた最新情報をご覧いただけます。また、メールサービス「NEC121wareニュース」では、あなたにぴったりの情報をメールでお届けします。

登録

登録方法には、次の3つの方法があります。

インターネットによる登録

- ① NECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」(<http://121ware.com>) にアクセスする
- ② 「お客様登録」または「マイアカウント」をクリック
「マイアカウントメニュー」が表示されます。
- ③ 「保有商品情報」の「新規・追加登録」をクリック
- ④ 121コミュニケーションIDとPasswordを取得する
すでに取得済みの場合はIDとPasswordを入力してください。

この後は画面の案内にしたがって購入された商品を登録してください。

「お客様登録ガイド」に記載の「121ware.com」の内容は2000年11月のものです。インターネットからの登録方法は、上記の説明をご覧ください。

オンラインで登録する(NECオンラインお客様登録)

電話回線を使って登録します。登録は、フリーダイヤルで行われますので、電話料金はかかりません。登録方法は、添付の『お客様登録ガイド』をご覧ください。

ハガキまたはFAXで登録する

添付の『お客様登録申込書』に必要事項を記入し、121ware登録センターへ郵送してください。詳しくは、『お客様登録申込書』をご覧ください。



チェック!!

「NEC オンラインお客様登録」または『お客様登録申込書』で登録された場合、登録後に郵送または電子メールにて、登録完了通知をお送りします。

6

パソコンのプログラムやデータを守る

ハードディスクに保存されているデータは、絶対安全というわけではありません。パソコンにトラブルが発生した場合に備えて次のような予防策を講じる必要があります。

コンピュータウイルスの侵入を防ぐ

VirusScanは、フロッピーディスクやCD-ROMなどの受け渡しによって、またインターネットやパソコン通信を経由して侵入してくるウイルス(パソコンの動作に悪影響のある不正なプログラム)の感染を防ぎます。パソコンのウイルス検査は定期的に行ってください。また新種ウイルスに対応するため、ウイルスデータファイルは最新版になるように定期的に更新してください。

なお、VirusScanは、ご購入時の状態ではインストールされていません。「スタート」ボタン「NEC電子マニュアル」「NEC電子マニュアル」の「アプリケーションの追加と削除」の「VirusScan」をご覧ください。インストールしてご使用ください。

また、VirusScanを使う上でのご注意が『活用ガイド』PART1の「ウイルスの検査と駆除(VirusScan)」に記載されています。あわせてご覧ください。

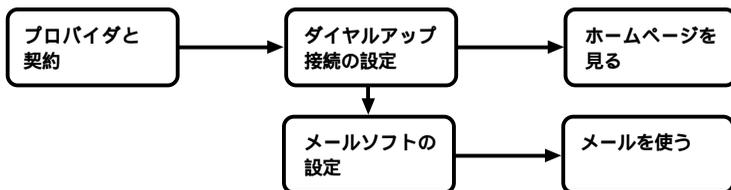
大切なデータは、バックアップをとる

データを別の場所(別のドライブやフロッピーディスクなど)に控えておくことを「データをバックアップする」といいます。特に、ご自分で作成したデータは、一度消えてしまえば元に戻すことはできません。万一のアクシデントに備えて、大切なデータは、定期的にバックアップを取っておくことをおすすめします。

7

インターネットに接続する

パソコンをインターネットに接続すると、世界中のあちこちのコンピュータに存在する情報を、さまざまなホームページを通して自由に見ることができます。また、電子メールを送ったり、自分のホームページを作ったりもできます。インターネットにつなげるためには、まず、あなたのパソコンをインターネットをつなげてくれるプロバイダと呼ばれるものと契約する必要があります。



プロバイダに入会しよう

インターネットとあなたのパソコンをつないでくれるところがプロバイダです。インターネットに接続した時間に応じて、プロバイダのインターネット接続サービス料金とプロバイダ(アクセスポイント)までの電話料金(あなたのパソコンからプロバイダまでは電話回線を使って接続します)がかかります。しかし、インターネットそのものは無料です。また、インターネットには国境がありません。国内、外国のホームページを見るのも、どこに電子メールを送るのも同じです。外国だからといって1分数百円というような高額な料金はかかりません。

用語

アクセスポイントとは一般の電話回線(またはISDN回線)に対して開かれたプロバイダへの入り口になっている場所(電話番号)のこと。インターネットに接続するには、あなたのパソコンからアクセスポイントへは電話回線を使って接続します。パソコンが置いてある場所から一番電話料金が安いアクセスポイントに接続します。

いろいろなプロバイダ

一口にプロバイダといっても、いろいろなサービスを提供している業者が無数に存在します。ホームページを見たり、電子メールを使うだけでなく、自分のホームページを開設できたりするなど、プロバイダ独自のサー

ビス内容、料金体系があります。このパソコンに添付のパンフレットなどをご覧になって、自分に合ったプロバイダと契約しましょう。また、このマニュアルや、添付の「BIGLOBEインターネットスタートブック」では、おすすめのプロバイダ「BIGLOBE」を紹介しています。

インターネットサービスプロバイダ BIGLOBE

このパソコンでインターネットを利用するには、NECが運営するインターネットサービスプロバイダ「BIGLOBE」への入会をおすすめします。

入会金無料や6ヶ月間月額基本料半額など、入会特典がたくさんデスクトップの「インターネットするならBIGLOBE」の「BIGLOBEサインアップナビ」を起動して2001年6月30日まで「使いほーだい」コースに入会すると、入会月を含む6ヶ月間、BIGLOBE通信料(月額基本料のみ)が半額になります(アクセスポイントまでの電話料金は別途かかります)。またホームページ「PC98-NXインターネットステーション」で、このパソコンをご購入された方だけの特典(BIGLOBEメールニュースサービスなど)を受けることができます。

上記以外に入会するコース / 入会方法によっては入会特典を受けられない場合があります。

詳細は、添付の「BIGLOBEインターネットスタートブック」にてご確認ください。

選べる入会方法、支払方法

入会方法は、自分でパソコンに登録情報を入力するオンラインサインアップだけでなく、登録情報の入力を電話で代行するサービスや郵送・FAXでも受付しております。また、ご利用料金のお支払いには、クレジットカードだけでなく、口座振替・自動払込もご利用いただけます。

携帯電話とも連携して利用可能

BIGLOBEメールをiモードやEZweb、J-SKYwebからチェックしたり、返信・転送したりするサービス(有料)を利用できます。またパソコンで編集した画像を、iモードに表示させるサービス(有料)も実施しています。

BIGLOBEでのサービス内容や、利用料金などの詳細については、添付の「BIGLOBEインターネットスタートブック」をご覧ください。

オンラインサインアップツールの紹介

このパソコンには、プロバイダとの契約を、電話回線を利用したオンラインサインアップで行うためのツールが用意されています。

BIGLOBEに入会する方は



BIGLOBEにオンラインサインアップするためのツール、「BIGLOBEサインアップナビ」が用意されています。「BIGLOBEサインアップナビ」を使えば、はじめてプロバイダに入会される方でも、その日のうちに入会手続きができ、インターネットを利用できます。

「BIGLOBEサインアップナビ」を起動するためには、デスクトップ上に表示されている次のアイコンをダブルクリックしてください。



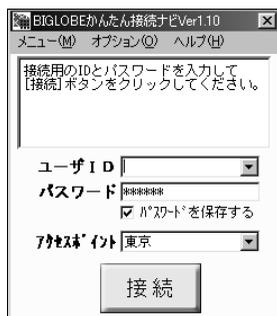
「入会する」ボタンをクリックし、「いますぐ入会!!」ボタンをクリック。入会手続きは、後の画面にしたがってください。

その他のプロバイダに入会する方は

AOL、@nifty、InfoSphere、ODN、DIONにオンラインサインアップするためのツールが用意されています。使用方法や詳細については、それぞれのプロバイダの小冊子などをご覧ください。

BIGLOBEかんたん接続ナビについて

「BIGLOBEかんたん接続ナビ」は、BIGLOBE会員がインターネットに接続する際に混雑したアクセスポイントを自動的に回避するツールです。混雑していないアクセスポイントに自動的に接続するため、快適にインターネットを楽しめます。



「BIGLOBEかんたん接続ナビ」の起動方法

「BIGLOBEサインアップナビ」でBIGLOBEに入会した後に、ワンタッチスタートボタンの【インターネット】ボタンを押すか、デスクトップ上に作成される次のアイコンから「BIGLOBEかんたん接続ナビ」を使ってインターネットを楽しめます。



「BIGLOBEかんたん接続ナビ」をアンインストールもしくは初期設定時と異なった場所にインストールした場合には、エラーメッセージが表示され「BIGLOBEかんたん接続ナビ」が起動されません。

以下の、郵送やFAXでBIGLOBEへ入会した場合の手順で「BIGLOBEかんたん接続ナビ」を起動してください。

郵送やFAXでBIGLOBEへ入会を行った場合でも、「インターネットするならBIGLOBE」から「BIGLOBEかんたん接続ナビ」を起動できます。

「BIGLOBEかんたん接続ナビ」接続種別の選択手順

はじめてBIGLOBEかんたん接続ナビを起動したときには、接続方法の選択をする必要があります。画面の指示に従って操作し、「接続種別の選択」画面が表示されたら、次の手順を行ってください。

① アクセスポイントを「地域で指定」するか「固定番号で設定」するか選択

・「地域で指定【推奨】」

最寄のアクセスポイントを指定する場合は を選択し、「次へ」をクリックしてください。

「接続先地域の選択」の画面になりますので、画面内の最寄りの接続先を選択してください。



- ・ 「固定番号で設定【テレホーダイなど利用の場合はこちら】」
「あわせて」コースに入会した場合や、テレホーダイを利用して特定の電話番号にダイヤルする場合などは、前ページの画面で を選択し、「次へ」をクリックしてください。
画面の指示に従って、接続先の電話番号を入力してください。
「あわせて」コースに入会した場合は、「あわせて」コース専用の全国一律電話番号を設定してください。

ISDNについて

ISDN回線を利用すると、モデムと比べてより高速なデータ通信速度でインターネットを楽しむことができます。

「カンタン!! ISDN」について

デスクトップにある  をダブルクリックすると、「カンタン!! ISDN」のホームページが表示されます。このホームページでは、ISDNの基礎知識やISDN回線にするメリットなどISDNについて幅広く解説しています。また、このホームページではNTTへのコンサルティングを申し込むことができ、このホームページからISDNに契約された方には、お得な特典が用意されています。



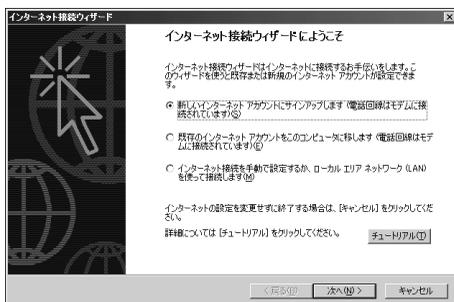
チェック!!

- ・ ISDN回線を使って高速でインターネットに接続するには、契約しているプロバイダがISDN回線に対応している必要があります。
- ・ BIGLOBE はすべてのアクセスポイントでISDN回線に対応しています。

ダイヤルアップの設定

プロバイダと契約すると、アクセスポイントの電話番号、ユーザ名、パスワードなど、インターネットをするために必要な情報が送られてきます。インターネットをするためには、これらの情報をWindowsに入力する必要があります。

「スタート」「プログラム」「アクセサリ」「通信」「インターネット接続ウィザード」から、「インターネット接続ウィザード」が起動します。



- ①「インターネット接続ウィザード」の画面が表示されたら、画面の指示にしたがって、必要な情報を入力する
- ②「ダイヤルアップ接続」の画面が表示されたら、「接続」をクリックして電話回線が接続できることを確認する
- ③ 接続できることを確認したら「切断」をクリック
電話回線接続が切断されます。

ホームページを見る

ホームページを見るにはインターネットエクスプローラを使います。インターネットエクスプローラを起動するには次の方法があります。

・【インターネット】ボタンを押す

・デスクトップ上のをダブルクリックする

インターネットエクスプローラが起動し、ダイヤルアップ接続の画面が表示されます。パスワードとユーザ名を入力して「接続」をクリックするとインターネットに接続されます。

インターネットエクスプローラの各ボタンの機能

インターネットエクスプローラのツールバーにある各ボタンの機能について説明します。



「戻る」ボタン 一つ前で表示していたページに戻る。



「進む」ボタン 「戻る」ボタンをクリックする前に表示されていたページに進む。



「中止」ボタン ホームページの表示(読み込み)を中止する。



「更新」ボタン 表示しているホームページを最新の内容に更新する。



「ホーム」ボタン 「スタートページ」を表示する。



「検索」ボタン ホームページをキーワードから検索する。



「お気に入り」ボタン 左側に「お気に入り」の内容を一覧表示する。



「履歴」ボタン これまでに見たホームページのアドレスを一覧表示する。



「印刷」ボタン 表示されているホームページを印刷する。

URLを直接入力する



- ① アドレスを英数字半角で入力する
- ②  移動 ボタンをクリックする
- ③ ホームページが表示される

「お気に入り」

「お気に入り」に登録されているホームページを表示できます。また、よく見るホームページをお気に入りに登録できます。

インターネットエクスプローラの詳しい使い方についてはヘルプをご覧ください(「ヘルプ」をクリックし、「目次とキーワード」をクリック)

検索機能を使ってホームページを探す

- ①  検索 をクリック
左側に検索画面が表示されます。
- ② 探したいホームページに関連したキーワードを入力する
- ③ 「検索」をクリック
ホームページの一覧が表示されます。

メールを送受信する

メールを送受信するにはOutlook Expressを使います。
Outlook Expressを起動するには次の方法があります。

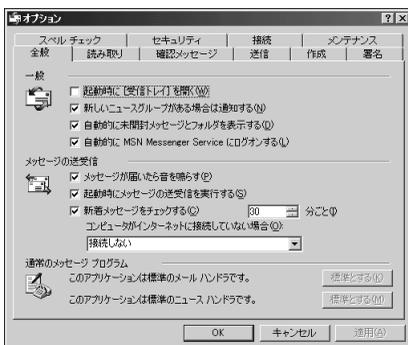
・【メール】ボタンを押す

・デスクトップ上の をダブルクリックする

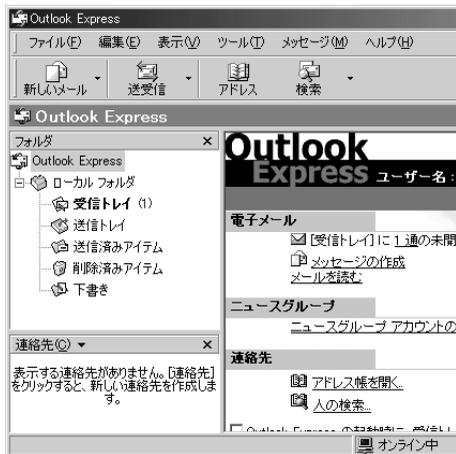
ここで「ダイヤルアップの接続」の画面が表示されたら、「オフライン作業」をクリックし、「表示しない」をクリックしてください。

Outlook Expressを設定する

プロバイダと契約して必要な情報(メールアドレス、ユーザIDなど)を用意してください。



- ① 「ツール」をクリックし、「オプション」をクリック
- ② 各タブの内容を入力する
詳しい設定方法についてはヘルプをご覧ください(「ヘルプ」をクリックし、「目次とキーワード」をクリック)



各ボタンの機能

 「新しいメール」ボタン 新しくメールを書く。

 「送受信」ボタン 「送信トレイ」に置かれたメールを送信する。また、メールが届いている場合はメールを受信する。

 「アドレス帳」ボタン アドレス帳に登録されているアドレスにメールを送信する。またアドレスに登録する。

 「検索」ボタン メールを検索する。宛先や名前、メールの文の内容などを検索することができる。

Outlook Expressの詳しい使い方についてはOutlook Expressのヘルプをご覧ください(「ヘルプ」をクリックし、「目次とキーワード」をクリック)。

メールを受信する

- ① 「送受信」をクリック
- ② 「ダイヤルアップの接続」の画面が表示されたら、「接続」をクリック
プロバイダに接続してメールが届いている場合はメールを受信します。
- ③  が消えたこと(電話回線が切断されていたこと)を確認する
電話回線が切断されなかったら、 をダブルクリックし、表示された画面で「切断」をクリックします。

メールを送信する

- ① 新しいメールや、メールの返事を書く
メールの書き方についてはヘルプをご覧ください(「ヘルプ」をクリックし、「目次とキーワード」をクリック)。
- ② 「送受信」をクリック
- ③ 「ダイヤルアップの接続」の画面が表示されたら、「接続」をクリック
プロバイダに接続してメールを送信します。また、メールが届いている場合はメールを受信します。
- ④  が消えたこと(電話回線が切断されたこと)を確認する
電話回線が切断されていないと、 をダブルクリックし、表示された画面で「切断」をクリックします。

8

マニュアルの利用方法

このパソコンに添付のマニュアルを紹介します。目的にあわせてお読みください。

マニュアル類はなくさないよう注意してください。なくした場合は『活用ガイド』PART4の「その他」をご覧ください。

各マニュアルの主な内容

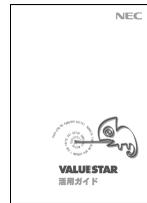
『Microsoft® Windows® Meクイックスタートガイド』

Windows Meの全般的な基礎知識や基本的な操作方法が記載されています。



『活用ガイド』

本体の各部の名称と機能、本機の機能を拡張する機器の取り付け方、システム設定、再セットアップ、トラブル解決方法について記載されています。



ディスプレイのユーザーズマニュアル
使用方法が記載されたマニュアルが、ディスプレイに添付されています。

『121wareガイドブック』

パソコンライフをサポートするNECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」のご紹介とNECのパソコンに関する相談窓口や受講施設、故障時等のお問い合わせ先について記載されています。



『NEC電子マニュアル』

このパソコンには「NEC電子マニュアル」というパソコンの画面上で見えるマニュアル(電子マニュアル)がついています。

『NEC電子マニュアル』では次の内容を見ることができます。

- ・トラブル解決Q&A

パソコンを使っていて、何かトラブルが起きたとき、何か疑問があるときにご覧ください。

- ・アプリケーションの追加と削除

本機に添付またはインストールされているアプリケーションソフトウェアの追加および削除の方法について説明しています。

- ・BIOS設定

本機を使用環境にあわせて設定するための、BIOSセットアップメニューの使い方を説明しています。別売りの機器を利用するときにも、状況に応じて設定を変更できます。

- ・ATコマンド

ATコマンドの概要とコマンドの一覧表が記載されています。

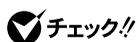
- ・追加情報

このパソコンについての追加情報、補足説明が記載されています。

「スタート」ボタン 「NEC電子マニュアル」 「追加情報」で起動できます。

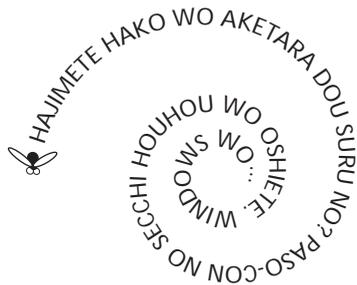
NEC電子マニュアルの起動方法については、『活用ガイド』PART1の『NEC電子マニュアル』をご覧ください。

「NEC電子マニュアル」中に記載の「121ware.com」の内容は、2000年11月現在のものです。



チェック!!

『NEC電子マニュアル』はWindows Meの「ヘルプとサポート」からも参照できます。



VALUESTAR

はじめにお読みください

2版 2001年1月

NEC

P

853-810005-007-A